

一般社団法人東京高専技術懇談会ニュース

2013年2月15日号

一般社団法人東京高専技術懇談会発行

東京高専専攻科特別研究発表会が開催されました

2月3日(日)、東京高専専攻科2年生による特別研究発表会が、東京高専を会場として行われました。昨年は学生数が例年の2倍に近い41名であったため、会場を2つにしましたが、今年度は29名であることから、1会場での実施となりました。専攻科生、本会会員、本科生、教員、保護者のほか、例年のように東京工業大学や国立高専機構の教員の参加もありました。参加者数は計159名でした。今年は例年以上にレベルが高かったとの評価を多くの会員から頂きました。

発表会終了後は学生食堂に場所を移して本会主催の懇親会が開かれました。懇親会では発表した専攻科2年生の労をねぎらうとともに、優れた発表をした6名の学生に大田会長から優秀賞と副賞(図書カード1万円分)を授与しました。

写真撮影の後、大田会長から1つ1つの発表に対しての評価と今後の期待が述べられました。専攻科生にとって大変充実した1日となりました。

受賞学生と発表テーマは次の通りです。()内は指導教員です。

第1セッション

電気電子工学専攻 鈴木貴和君『パラジウム電極アークの電圧電流特性と消滅特性』(須原啓一准教授)

第2セッション

電気電子工学専攻 林和哉君『画像を用いた移動ロボット向けリアルタイム障害物検出システムの開発』(青木宏之教授)

第3セッション

機械情報システム工学専攻 大川水緒さん『可視光通信を利用した省電力照明システム-調光コントローラの開発-』(野口健太郎准教授)

第4セッション

機械情報システム工学専攻 有田克也君『ピエゾフィルムを用いた組み合わせ荷重下における静ひずみ測定』(志村穰准教授)

第5セッション

機械情報システム工学専攻 高木寛之君『採血支援のための静脈検出及び針の穿刺制御に関する研究』(齋藤浩一教授)

第6セッション

物質工学専攻 坂本翔君『両末端にチオール基を有するピチオフェン誘導体をリンカーとして有する金ナノ粒子の作製』(町田茂教授)



専攻科特別研究発表風景



大田会長を囲んで記念撮影

左から高木君、有田君、大川さん、林君、大田会長
鈴木君、坂本君

異業種交流会を開催します

昨年に引き続き、本年3月14日(木)に異業種交流会を開催します。今回は榎鬼塚硝子様とシステム・インスツルメンツ株式様の2社にご発表をお願いしました。詳細につきましては後日お知らせいたします。

事務局より

2月3日の専攻科特別研究発表会には本会からも多数の会員の皆様にご参加頂き、大変盛会となりました。優秀賞は各セッション1名でしたが、甲乙つけがたい発表も多くありました。彼らがこれからの日本のものづくりをしっかりと支えてくれるものと期待しています。